

令和4年度

第6回 帯広市地域公共交通活性化協議会 次第

日時：令和5年1月20日（金）10時00分～

場所：帯広市役所 10階第6会議室

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 事

(1) 協議事項

議案第1号 帯広市地域公共交通計画 骨子案について

議案第2号 地域公共交通確保維持改善事業に係る事業評価について

(2) その他

・モビリティ・マネジメント小冊子（案）について

4 閉 会

《配付資料》

資料1 出席者名簿

資料2 帯広市地域公共交通計画 骨子案

資料3 帯広市地域公共交通計画 現状・問題点・課題整理表（骨子案時点）

資料4 中間報告及び計画の方向性に関する協議内容について

資料5 帯広市地域公共交通計画策定調査 補足資料

資料6 今後のスケジュールについて

資料7 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（計画策定に係る事業）

資料8 モビリティ・マネジメント小冊子（案）

（①中高生用・②転入者用・③高齢者用）

令和4年度 第6回帯広市地域公共交通活性化協議会 出席者名簿

所 属	職 名	氏 名	備 考
北海道大学大学院 公共政策学連携研究部	教授	岸 邦宏	アドバイザー オンライン出席
十勝バス株式会社	取締役執行役員 事業本部長	長沢 敏彦	
北海道拓殖バス株式会社	業務部長	小森 明仁	
大正交通有限会社	代表取締役	道見 誠一	
毎日交通株式会社	専務取締役	千葉 和也	
北海道旅客鉄道株式会社 釧路支社 帯広駅	駅長	石崎 雅史	(欠席)
十勝地区バス協会	事務局	近藤 薫	代理出席 池田事務局長
十勝地区ハイヤー協会	専務理事	塚本 俊二	
帯広市町内会連合会(住民代表)	副会長	齊藤 雅俊	
北海道運輸局 帯広運輸支局	首席運輸企画専門官	酒井 啓友	
北海道地方交通運輸産業労働組合協議会 十勝地区交通運輸産業労働組合協議会	議長	久保 真司	
北海道 十勝総合振興局 地域創生部 地域政策課	主幹	山田 貴弘	監査
帯広開発建設部 道路計画課	課長	大江 祐一	
帯広警察署 交通第一課	課長	桐山 知彦	(欠席)
帯広市 都市環境部	部長	和田 亮一	会長
帯広市 経済部観光交流室	室長	加藤 帝	
帯広市 学校教育部教育総務室	室長	村木 章純	(欠席)
帯広市 市民福祉部地域福祉室地域福祉課	課長	永田 敏	
帯広市 市民福祉部福祉支援室介護高齢福祉課	課長	佐藤 克己	
帯広市 経済部商業労働室商業労働課	課長	鳥本 貴敬	(欠席)
帯広市 都市環境部環境室環境課	課長	西島 新一	

【調査委託事業者】 一般社団法人北海道開発技術センター 調査研究部	主任研究員	吉田 隆亮	オンライン出席
	研究員	竹口 祐二	オンライン出席
【事務局】 帯広市 都市環境部 都市建築室 都市政策課	室長	篠原 祥一	
	課長	岡田 剛	
	係長	涌井 一憲	
	主査	千葉 香織	
	主任	屋仲 聡一郎	
	主任	豊田 有	
	主任補	川筋 亮賀	

帯広市地域公共交通計画 骨子案

1 計画策定の趣旨

- ・人口減少や少子高齢化の進展、自家用車の普及などの社会情勢の変化に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い公共交通利用者は大幅に減少。加えて、慢性的な運転手不足や原油価格高騰など、地域公共交通を取り巻く環境は大変厳しい状況に置かれている。
- ・国では、令和2年11月に「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等の一部を改正する法律」を施行し、地方公共団体における地域公共交通の計画に関することや、公共交通の改善や移手段の確保に向けた仕組みの拡充など、地域旅客運送サービスの確保に資する取組を推進している。
- ・本計画は、持続可能な地域旅客運送サービスの提供の確保を目的として策定するもの。

2 計画の位置付け

- ・地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第5条に基づく地域公共交通計画
- ・第七期帯広市総合計画の分野計画

3 計画区域及び計画期間

- ・計画区域：帯広市全域
- ・計画期間：令和5(2023)年度～令和9(2027)年度

4 公共交通の現状と課題

《現状》

- ・都市構造・施設が変化していく中、帯広駅バスターミナルを中心とするバス路線網には大きな変化がない
- ・通勤・通学は市内だけではなく近隣町村の移動からも発生
- ・高齢者の運転免許返納者数の増加
- ・慢性的な運転手不足で公共交通サービスが低下している中、運転手の高齢化が進行している
- ・新型コロナウイルスの影響による公共交通利用者数の減少及び原油価格高騰などに伴う交通事業者の運行収支悪化と沿線自治体の路線バス運行維持補助金の負担増

《課題》

- ・交通事業者間の協調・連携による移動の利便性、効率性及び持続可能性の向上
- ・都市構造・施設のあり方に対応した公共交通網の構築
- ・移動需要に対応した交通結節点の利便性確保
- ・わかりやすく利用しやすい公共交通サービスの提供
- ・運転手の確保
- ・路線バスの収支改善

5 基本的な方針

- ・持続可能な公共交通サービスの確保
- ・乗継・待合環境の充実
- ・公共交通の使いやすさ向上
- ・公共交通の利用につながる環境づくり

6 主な施策

- ・交通事業者が相互協調・連携した運行効率化
- ・運転手確保対策
- ・運行収支改善に向けた取り組みの検討・実施
- ・MaaSなどの新たなモビリティサービスの検討
- ・乗継・待合利便の向上
- ・わかりやすい公共交通サービスの情報発信
- ・公共交通の利用促進
- ・農村部デマンド交通の利便性向上・利用促進

7 計画の推進

- ・市民や交通事業者、学識経験者、行政などで構成する帯広市地域公共交通活性化協議会において、計画に基づく取組を推進
- ・評価は、計画目標と定めた指標を基にPDCAサイクルにより実施し、必要に応じて計画に基づく事業の実施内容に反映

カテゴリー	現状・問題点	課題	基本的な方針（案）	主な施策（案）
上位計画・関連計画	【上位計画】 第七期帯広市総合計画、第2期帯広市まち・ひと・しごと創生総合戦略、第2次帯広市都市計画マスタープラン 【関連計画】 《帯広市関連》 第三期帯広市環境基本計画、第八期帯広市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 ほか 《広域関連》 北海道交通政策総合指針重点戦略 ほか	【上位計画】 持続可能で利便性の高い地域公共交通の確保	持続可能な公共交通サービスの確保	交通事業者が相互協調・連携した運行効率化
		【関連計画(市)】 高齢者の社会参画推進・免許返納支援		
		【関連計画(市)】 環境保全・脱炭素推進		
		【関連計画(道)】 MaaS活用等、地域に合った利便性向上		
		【関連計画(道)】 公共交通の利用定着に向けた地域全体の意識改革		
帯広市概況	通勤・通学は市内だけではなく近隣町村の移動からも発生 医療施設や商業施設は <u>帯広駅周辺の中心市街地に一定程度集積しているもの、市内に点在</u> 市内公共交通カバー率は92.7%と高い一方で、高齢化が進行	通勤・通学需要に対応した広域交通や結節点の利便性確保	乗継・待合環境の充実	乗継・待合利便の向上
		通院・買物需要に対応した域内での利便性確保		
		高齢化の進行や人口減少による需要減少に対応した、利便性を損なわないダウンサイジング化の検討 <u>免許返納（希望）者に対する公共交通利用のハードルを下げる取組が必要</u>		
市内公共交通網	市内運行バス路線は利用減少等の影響からほとんどの路線が赤字運行 タクシーやその他の交通でも利用が減少 <u>都市構造・施設などが変化してきているが、帯広駅バスターミナルを中心とするバス路線網には大きな変化がない</u> 交通事業者において慢性的に運転手が不足し、 <u>路線バス運行計画上の欠員発生やタクシー配車時間の大幅増が生じている</u>	路線バスの収支改善	公共交通の使いやすさ向上	わかりやすい公共交通サービスの情報発信
		既存リソースの相互連携によるサービス維持の検討		
		<u>都市構造等の変化に伴う市民ニーズに対応した公共交通サービスの確保</u>		
		運転手の確保		
OD・センサー調査：水光線	月水金の曜日運行・1日2往復運行でサービスレベルが低い 主な利用地域である大川町及び東北エリアの人口減少・高齢化が進行し、利用者が減少	<u>デマンド型交通を含むサービス内容の改善検討</u>	公共交通の利用につながる環境づくり	公共交通の利用促進
		高齢者の利用ニーズに合わせたサービス転換（ドアツードア等）		
OD・センサー調査：畜大線・自衛隊稲田線	【畜大線】ほとんどの利用が自衛隊稲田線・環状線重複区間で、畜大までの利用が非常に少ない 【自衛隊稲田線】畜大線・自衛隊稲田線の重複区間とイトーヨーカドーの利用が多い 【共通】利用者がバスを選択した理由は「バス停が近いから」「出発／到着時間が良いから」が多い	畜大線を運行するリソースの最適配分（合理化）	公共交通の利用促進	農村部デマンド交通の利便性向上・利用促進
		畜大線合理化の際、畜大線単独区間における移動手段の確保が必要		
		帯広厚生病院利用状況調査		
帯広駅乗換調査	十勝バスの広域路線・市内重点路線の多くは帯広駅B T経由で国道38号/白樺通/新緑通/春駒通等を通して十勝バス本社へ運行 帯広駅での乗降ニーズは高いものの、路線や方面によりバラつきが大きい 帯広駅での乗換割合は、観光ニーズの高い路線は高く、生活ニーズの高い路線は低い	効率的で潜在的バス利用者の掘り起こしに繋がる直行便の設定	公共交通の利用促進	農村部デマンド交通の利便性向上・利用促進
		乗継利用にも対応したネットワーク高度化		
		帯広駅での短絡化		
		乗換利便性向上による合理化		
		効率的なネットワーク形成		
		直行ニーズの高い路線・便の抽出による最小コストでの利便性維持確保		

中間報告及び計画の方向性に関する協議内容について

(第5回会議における主な意見・提案整理表)

No.	意見・提案要旨	対応方針(案)
1	学生の移動による乗車人員への影響は大きい。学生の将来推計数値を参考に通学需要の動向を予測する必要あり。	市教委の児童・生徒数推計データについて、帯広市の現状の資料として追加します。(→資料5)
2	隔日運行で通勤・通学に使えないダイヤである水光線の利用者アンケート結果から「通勤・通学利用が少ない」とは評価できない。民生委員向けアンケートでフォローすべき。水光線エリア在住の通勤・通学者でバス利用希望のある方がどのように移動しているのか調査してもらいたい。	①現状・課題整理表の現状・問題点から『通勤・通学のような速達性・定時性が求められる利用は少ない』を削除します。 ②民生委員向けアンケートの設問に通勤・通学者の移動ニーズに関する設問を設けて調査します。
3	「医療施設・商業施設は市内中心部に集中」とあるが、中心部は(帯広駅周辺の)狭いエリアを指し、そうすると施設は”点在”となるのではないか。	現状・課題整理表の現状・問題点の『医療施設や商業施設は市内中心部に集中』を『医療施設や商業施設は帯広駅周辺の中心市街地に一定程度集積しているものの、市内に点在』に修正します。
4	「市内中心部＝市街化区域」として医療・商業施設があるのは当然。中心市街地に集中しているかどうかのポイントで、帯広駅中心とする中心部ではなく市街化区域郊外部に分散している商業施設(イオン・ヨーク等)周辺に集中、と明確にすべき。	
5	事業スケジュール(資料2)は、協議会として計画策定のためにいつ何をするか、という内容で示すべき。	ご指摘のとおり、協議会としての計画策定スケジュールを作成いたしました。(→資料6)
6	水光線OD調査の「東北エリア⇄まちなか」のトリップ数が往復で差があるが、どう評価すべきか。「まちなか」エリアが帯広駅と近いのなら、中心市街地を周遊している可能性も考えられるのか。	民生委員向けアンケートの中で、中心市街地で降車したバス利用者の動向に関する設問を設けて調査します。
7	畜大線を他路線に集約することで畜大への公共交通が一つなくなるという点について、もう少し議論してもよいのでは。受験時のほか日常の通学についても、公共交通がもう少しケアできる部分がないのかと感じる。	路線見直しを検討する際に考慮すべき事項として整理します。
8	高齢者向けアンケートの中で無料乗車証があるのに利用しない方から「バス停から自宅が遠い」「バス路線や時刻などバスのことが分からない」といった意見もある。高齢者の今後の免許返納も考慮しながら公共交通の在り方を検討する必要があるのでは。	現状・課題整理表の課題に、『免許返納(希望)者に対する公共交通利用のハードルを下げる取組が必要』を追加し、骨子案・基本方針の「公共交通の使いやすさ向上」「公共交通の利用につながる環境づくり」の施策設定における観点として整理します。
9	高齢者が買物でバス利用する際、バス停付近に座れる場所があることへのニーズがあるように思う。	基本的な方針「乗継・待合環境の充実」の施策設定における観点として整理します。
10	時代と共に地域は変化しているが、バス路線網は30年来ほぼすべての路線が駅中心部に向かう形から変わっていない。事業者間で協調し、市民にどういった形の路線が求められているのか考慮した運行の在り方を、他都市の先進事例を参考にしながら検討していく必要がある。	骨子案の現状に『帯広駅バスターミナルを中心とするバス路線網には大きな変化がない』、課題に『交通事業者間の協調・連携による移動の利便性、効率性及び持続可能性の向上』として記述し、基本方針及び施策の設定における重要な観点として整理します。
11	デマンドタクシーは降車時間が流動的でバス停での乗換利用が難しく駅前ターミナルまで行く必要があり、買物で荷物を持った利用客の負担になっているため、乗換負担を軽減できるダイヤ設定のほか、乗降時のケアなどサービス向上により利用促進につなげたい。	基本的な方針「公共交通の利用につながる環境づくり」の施策設定における観点として整理します。
12	基本方針・施策における「利便性の向上」「MaaS」などといった一般的表現・内容について、当協議会(=計画)においてはこういったターゲットにどこまでのレベルでやるのか、といった目標感を示した方がよいのではないか。	計画具体化を進める中での参考とします。
13	タクシーは特定の曜日・時間帯に利用が集中する傾向にあり、運転手不足により配車時間が増加している状況。	主な施策「運転手確保対策」につながる現状の一つとして、現状・課題整理表に記述します。
14	近年、高齢の親の免許返納を促すためタクシーチケットを大量購入する方が増えている。これまで車移動中心でバスに不慣れた高齢者にとって、返納後の代替手段としてバスはハードルが高い。	主な施策「交通事業者が相互協調・連携した運行効率化」「わかりやすい公共交通サービスの情報発信」につながる現状の一つとして整理します。
15	コロナ禍の影響により大きく利用減少しているが、これまで”波”で大幅に落ち込んだ利用が、最近はそれほど”波”の影響がなく”波”が去っても従前の8割程度までしか戻らない。コロナで人々のライフスタイルが変わり、従前どおりまで利用回復することはないと思われる。	基本的な方針「公共交通の利用につながる環境づくり」の施策設定につながる現状の一つとして整理します。

No.	意見・提案要旨	対応方針（案）
16	JRの地域でメインの利用は学生で、将来的には少子化で減少が見込まれる。調査中、JRとバスの乗継利用が示唆されており、さらに詳細な分析をして今後どういった利用が考えられるか、JRとバスがどう協力・協調していくか検討したい。	主な施策「交通事業者が相互協調・連携した運行効率化」につながる現状の一つとして整理します。
17	今後中心市街地をどう活性化していくかという考え方にも交通計画の内容は左右されるかと思うので、まちづくりの視点（方針）も見ながら検討を進めてほしい。	計画具体化を進める中での参考とします。
18	運転手確保対策が言われて何年も経つが実効性のある施策があるとは言えない。路線運行のための乗務員は不足しており、乗務員は休暇も取れない状況で路線維持もほぼ限界にきている。労務構成も60～65歳が全体の3割で、5年もすればさらに乗務員不足に拍車がかかる待ったなしの状況。	主な施策の「運転手確保対策」につながる現状の一つとして、現状・課題整理表と骨子案の現状において記述します。
19	若い運転手のなり手がおらず、入社しても定着しない。入社当初の思いとのギャップや、コロナ・待遇等様々な状況の中で働き続けられない、となったのではないかと。いずれにせよ運転手確保対策は非常に重要。	主な施策「運転手確保対策」につながる現状の一つとして整理します。
20	市内バス路線網は西帯広は東西、東は南北の移動がメインで、西の方では南北の移動がしにくい。乗換場所としての帯広駅の乗降ニーズは高いと思うが、中心部にあった目的地が移転等で点在化している状況を鑑みると直行便でつなぐのも費用や乗務員確保の観点から厳しいと考えられる。今後に向け、南北の移動や帯広駅以外での乗換のしやすさ、結節点・待合環境整備を進め、帯広駅以外での乗換えを進めていく必要があるのではないかと。	主な施策「交通事業者が相互協調・連携した運行効率化」、「乗継・待合利便の向上」における現状・観点として整理します。
21	十勝MaaSの理念である目的地側と連携した公共交通の提供、他事業との連携を意識できるような文言があってもいいのでは。市民の公共交通の利用促進に向けた意識向上ではなく、「取組」も必要で、検討してもらいたい。	基本的な方針「公共交通の利用につながる環境づくり」の施策設定における観点として、計画素案の中で記述します。
22	シームレス交通戦略推進会議・十勝MaaSプロジェクトで実施してきた「乗継・待合利便向上」の取組を継続してほしい。	主な施策「乗継・待合利便の向上」に関する地域における経過として、計画素案の中でこれまでの取組内容を記載し、施策「乗継・待合環境の向上」につなげる形で整理します。
23	都市と交通の一体的整備が言われている中、都市構造が変わったらそれに対して交通のあり方はどうなのか議論する必要がある。帯広駅を中心とする中心市街地の拠点性を見ると、交通拠点として帯広駅バスターミナルはあるが、「まちの拠点」はどうなっているかについては一回整理したほうが良いと思う。 懸案として、厚生病院が中心市街地から外れたところに移転し、そこへの需要が変わった中で供給サイドがどう変わるのか、利便性と効率性の高い持続可能な公共交通サービスの構築の議論が進むのではないかと。	計画素案の中で、基本方針及び施策の設定に関わる論点として整理します。
24	今回の機会が路線再編の方向性を決める大きな契機と考えており、「直行便or帯広駅中心の乗継」というところを今回きちんと議論すべき。運行効率性だけを考えると駅中心の乗継となるが、それが利用者増の阻害要因となっているのであれば直行便を入れるのもある。そのバランスが難しいが、特に厚生病院のところできっちり議論したい。そのため、DECにはデータ分析を頑張ってもらいたい。主観的な議論でなく、移動ニーズや、そのニーズをどの交通手段でカバーするかなど、データに基づき分析することが重要。	厚生病院利用者アンケートやR3十勝地域調査における市内路線OD調査に加え、今後示される帯広圏パーソントリップ調査の結果などを参照しながら、帯広厚生病院への交通手段のあり方や利便性向上について検討していきます。

帯広市地域公共交通計画策定調査業務

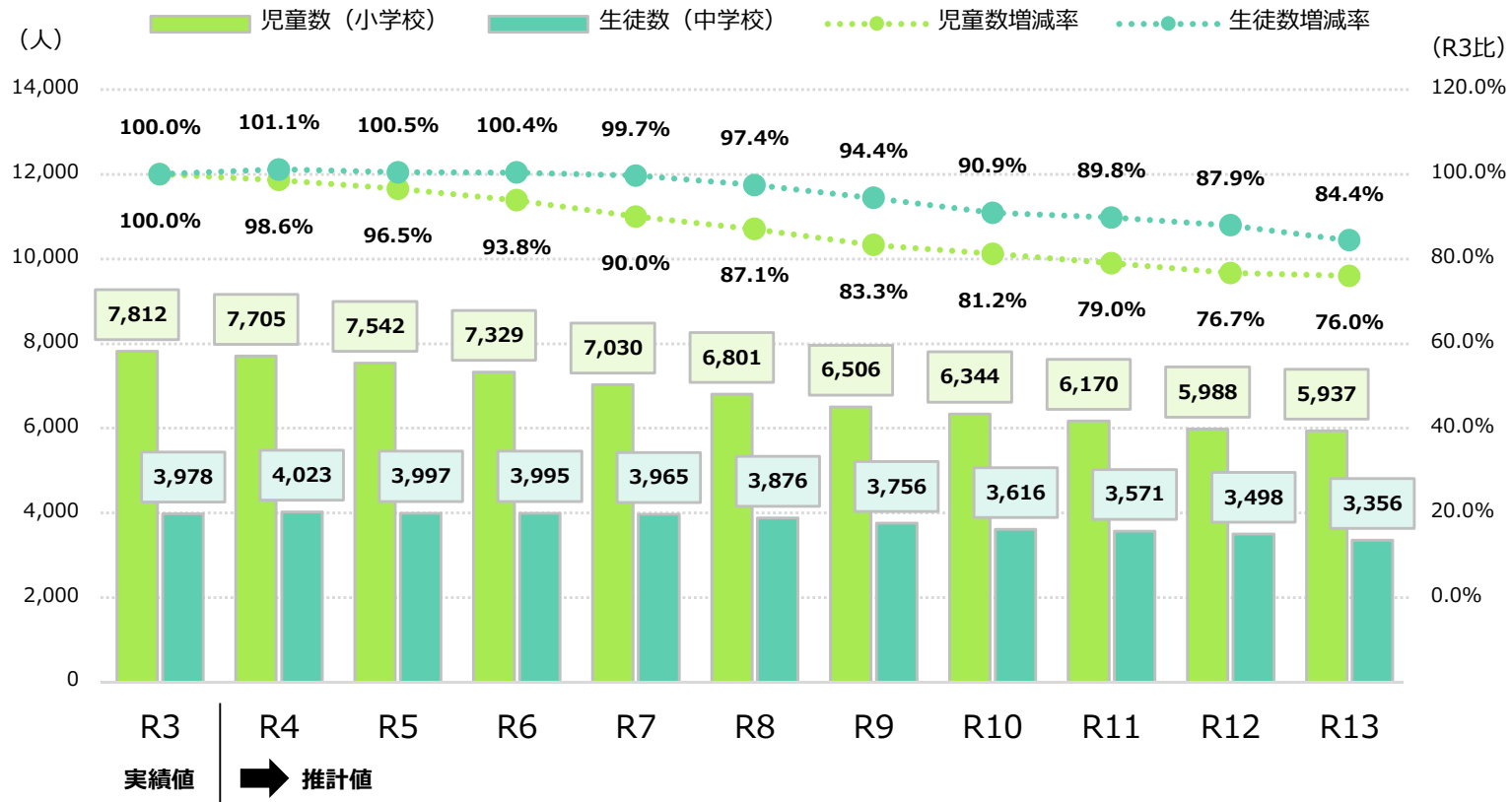
補足資料

令和5年1月20日
帯広市地域公共交通活性化協議会

(1) 帯広市の概況整理

1-2 現況整理

生徒・児童数将来推計



(2) 公共交通網の現状調査

2-1 バス交通

・おおぞライナー（大空地区乗合タクシー）

【運行エリア】

- ・Aエリア：大空団地内
- ・Bエリア：ダイイチみなみ野店、いのちの木クリニックなど
- ・Cエリア：イトーヨーカドー帯広店、北斗病院など
- ・Dエリア：MEGAドン・キホーテ、帯広の森など

【乗降場所】

- ・Aエリア▶制限なし
- ・B・C・Dエリア▶既存停留所のみ
- ※DエリアからDエリアの利用は不可

【乗車運賃】

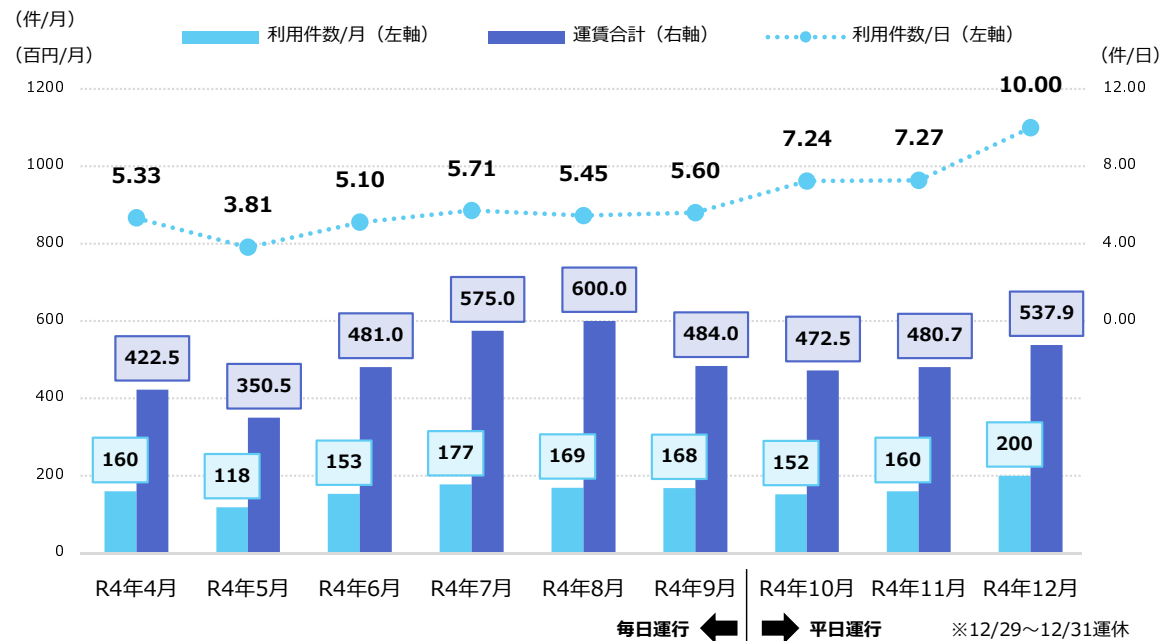
- ・200円区間：A ⇔ A
- ・300円区間：B ⇔ B、C ⇔ C
- ・400円区間：A ⇔ B、A ⇔ D、B ⇔ C、B ⇔ D
- ・500円区間：A ⇔ C、C ⇔ D

【予約制】

- ・電話またはインターネット

【運行便】

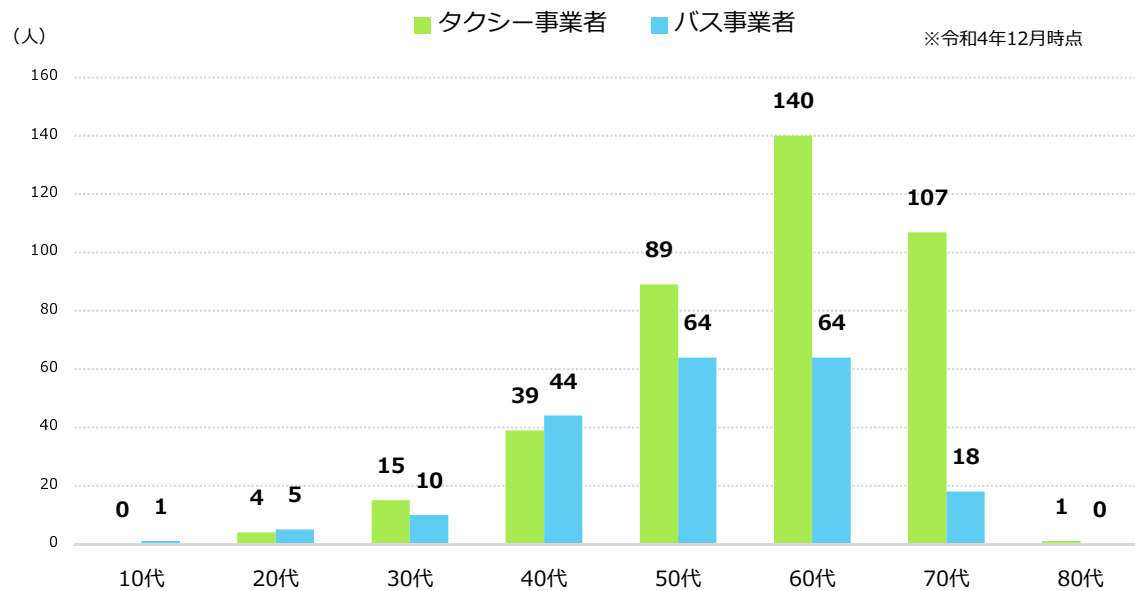
- ・平日のみ運行（土日祝・年末年始運休）
- ・9:00~12:30、14:00~17:00



(2) 公共交通網の現状調査

2-7 交通事業者の運転手籍状況

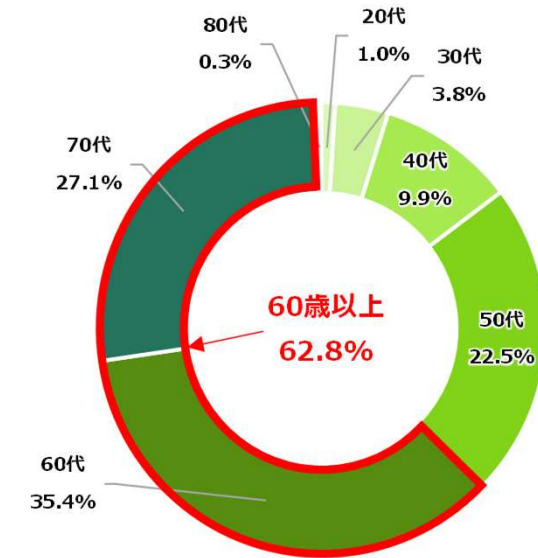
年代別運転手人数



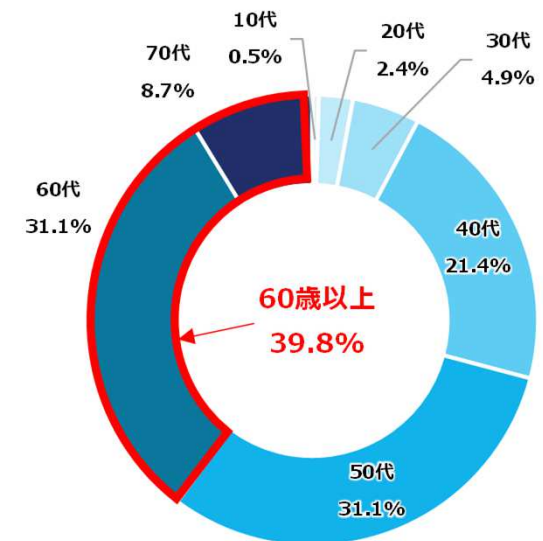
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
タクシー事業者	0	4	15	39	89	140	107	1	395
バス事業者	1	5	10	44	64	64	18	0	206

※「タクシー事業者」は、帯広市内に本社または営業所を置く法人タクシー事業者8社。

タクシー運転手年齢構成比



バス運転手年齢構成比



帯広市地域公共交通計画 今後のスケジュールについて

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
計画策定調査委託業務	冬期利用状況調査 (水光線/畜大線・自衛隊稲田線)	調査準備 →	データ取得 →							
	民生委員アンケート調査	調査内容設計 →	配布・回収 →							
	調査結果報告		○							
協議会		● 第6回 骨子案 (今回協議)	○ 第7回 素案	○ 第8回 原原案		○ R5第1回 原案	パブリック コメント →	○ R5第2回 最終案		● 計画策定

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定に係る事業)

令和5年1月20日

協議会名:帯広市地域公共交通活性化協議会

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③地域公共交通計画等の計画策定に向けた方針
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概況整理 ・公共交通網の現状調査 ・公共交通の利用実態調査 ・地域公共交通計画(案)とりまとめ ・協議会開催 <p>【結果概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口や高齢化率、施設等の分布や公共交通カバー圏域について、オープンデータ等に基づき、GISやグラフ等で帯広市の概況を整理した。 ・交通事業者からのヒアリング等により、利用者数や収支状況、運転手・車両の状況等について把握した。 ・運行の効率化が見込まれる3路線を対象としたOD調査を実施し、ODや利用目的などの実態を把握した。なお、1月に冬期調査を実施し、結果については現在整理中。 ・当初予定していた地域住民ワークショップについては、新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、代替として民生委員向けアンケート調査を実施予定。 ・計画(案)については、協議会における議論を踏まえ、3月末にとりまとめる予定。 ・調査結果の報告など、協議会資料を作成した。 	<p>A</p> <p>計画通り事業は適切に実施された。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、協議会の検討及びパブリックコメントの実施を経て、令和5年9月に帯広市地域公共交通計画として最終的にとりまとめる。 ・計画の概要等は次のとおり。 <p>【対象区域】帯広市内全域</p> <p>【計画期間】令和5年度～令和9年度</p> <p>【基本方針の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な公共交通サービスの確保 ・乗継・待合環境の充実 ・公共交通の使いやすさ向上 ・公共交通の利用につながる環境づくり

帯広市地域公共交通活性化協議会

平成20年2月25日設置



概要

帯広市は、北海道東部の十勝地方のほぼ中央に位置し、人口164,014人(2022年12月末日現在)、面積619.34km²の農業を主要産業とする十勝地方の中心都市である。

○地域公共交通の現況

- ・JR根室本線(帯広駅、柏林台駅、西帯広駅)
- ・路線バス(十勝バス(株)、北海道拓殖バス(株)、市内42系統)
- ・農村部デマンド交通(大正交通(有)、毎日交通(株)、市内4系統)
- ・大空地区デマンド交通(十勝バス(株)市内1系統 ※実証運行)
- ・スクールバス(16系統)

○地域公共交通の課題

- ・交通事業者の連携による移動サービスの維持、利便性向上
- ・運転手の確保
- ・路線バスの収支改善

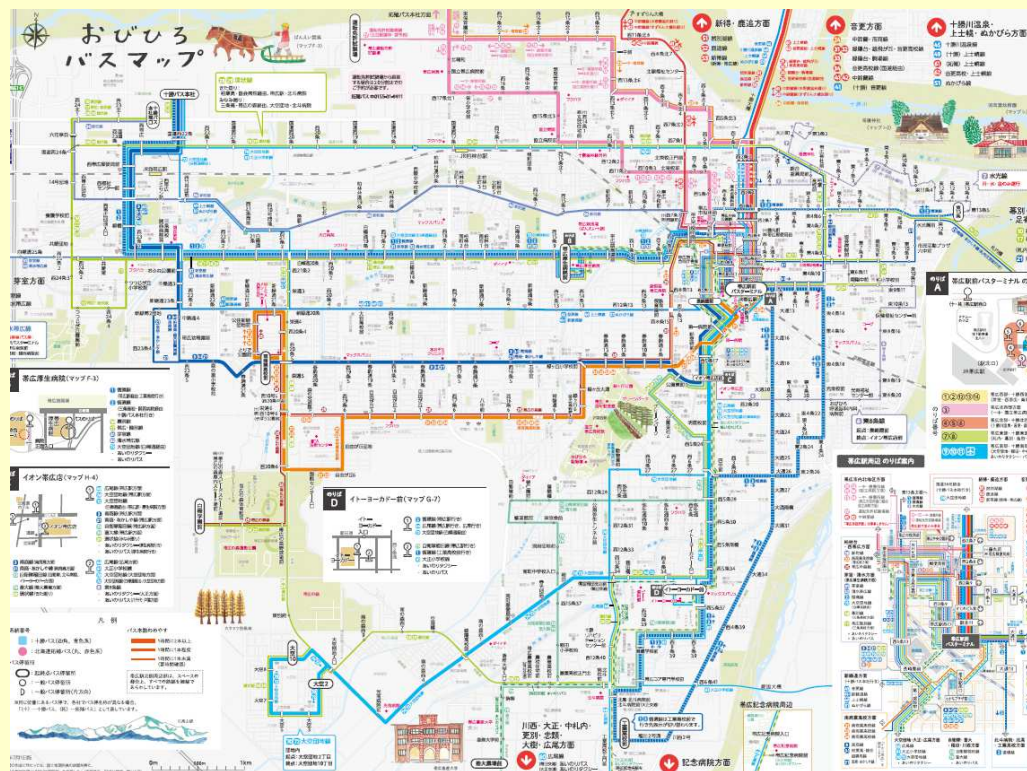
○調査の主な内容

- ・帯広市の概況整理
- ・公共交通網の現状調査
- ・公共交通の利用実態調査
- ・地域公共交通計画(案)のとりまとめ
- ・協議会開催

○地域公共交通活性化協議会開催状況

- R4.4.19 第1回協議会(計画策定スケジュール等に関する協議)
- R4.7.7 第2回協議会(網形成計画の総括等に関する協議)
- R4.7.22 第3回協議会(調査等に関する協議)
- R4.9.7 第4回協議会(調査内容・スケジュール等に関する協議)
- R4.12.20 第5回協議会(調査結果中間報告等に関する協議)
- R5.1.20 第6回協議会(計画骨子案等に関する協議)

公共交通の概要



帯広市地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

●事業の結果概要

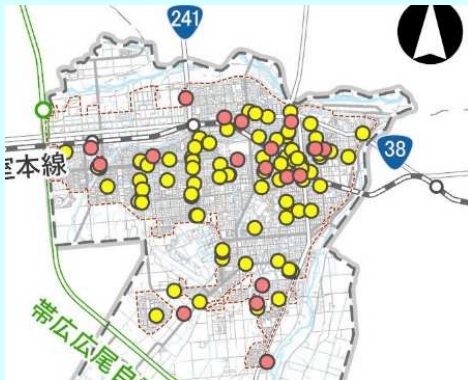
1 帯広市の概況整理

○オープンデータ等に基づき、GISやグラフ等で帯広市の概況を整理。

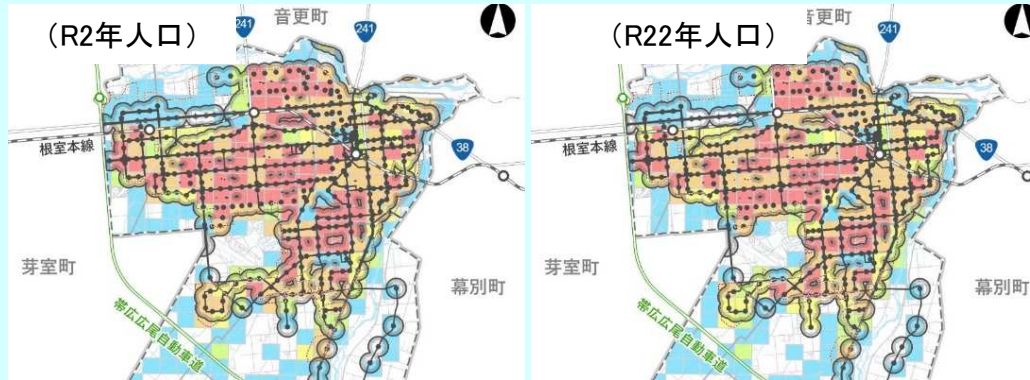
【対象項目】地勢、産業別就業割合、人口推移、人口分布、高齢化分布、通勤/通学流動
施設分布(公共施設、医療施設、教育施設、商業施設、観光施設)

○人口分布や公共交通カバー圏域については、現況(R2)と将来(R22)についてとりまとめた。

医療施設配置



公共交通カバー圏域



通学流動



2 公共交通網の現状調査

○交通事業者からのヒアリング等により、公共交通の運行状況や収支状況等を整理した。

【対象項目】路線バス(広域交通/市内交通/その他、運転手・車両状況)、コミュニティバス、鉄道、
タクシー・ハイヤー、スクールバス、福祉系交通

○収支改善や既存リソースの相互連携によるサービス維持等に向けた検討に活用。

帯広市地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

●事業の結果概要

3 公共交通の利用実態調査

○運行効率化が見込まれる3路線を対象としたOD調査を実施し、ODや利用目的などの実態を把握した。(1月に実施した冬期調査については、現在整理中)

○このほか、帯広厚生病院の利用状況調査やJR帯広駅での乗換調査を実施。

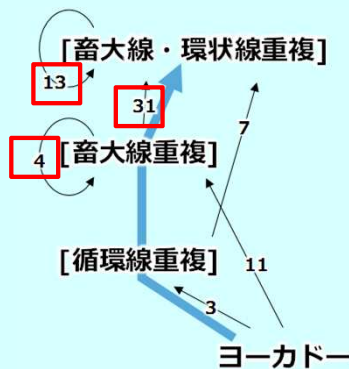
○調査結果を、運行効率化や利便性向上に向けた検討に活用。

自衛隊稲田線OD調査

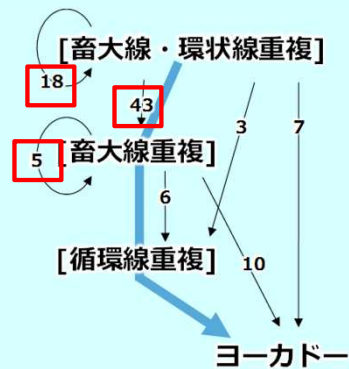
【調査対象路線】



【利用OD ヨーカドー→帯広駅】



【利用OD 帯広駅→ヨーカドー】



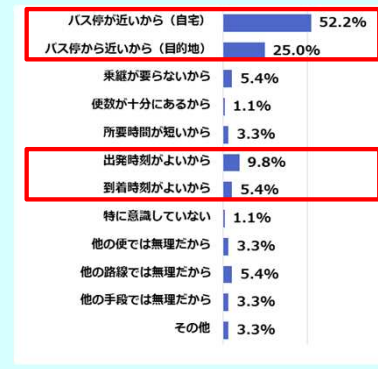
市街地区間、畜大線重複区間のニーズが高い

【稲田線-帯広駅行き】



バス停の近接性や出発・到着時間のニーズが高い

【稲田線-ヨーカドー行き】



「自衛隊稲田線と畜大線の統合」等の利便性向上に向けた検討策に活用

4 地域公共交通計画(案)とりまとめ

○調査結果から問題点や課題を整理し、上位計画等との整合を踏まえ、基本方針や施策等を整理。

○協議会における議論を踏まえ、3月末に計画案をとりまとめる予定。

5 協議会資料作成

○調査結果の報告など、今後の交通体系のあり方について議論するための協議会資料を作成。

帯広市地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

●地域公共交通計画等の計画策定に向けた方針

○調査結果(中間)や協議会の議論を踏まえた骨子案は、以下のとおり。

○引き続き、協議会の検討やパブリックコメントの実施を経て、令和5年9月に帯広市地域公共交通計画として最終的にとりまとめる。

帯広市地域公共交通計画 骨子案

1 計画策定の趣旨

- ・人口減少や少子高齢化の進展、自家用車の普及などの社会情勢の変化に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い公共交通利用者は大幅に減少。加えて、慢性的な運転手不足や原油価格高騰など、地域公共交通を取り巻く環境は大変厳しい状況に置かれている。
- ・国では、令和2年11月に「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等の一部を改正する法律」を施行し、地方公共団体における地域公共交通の計画に関することや、公共交通の改善や移動手段の確保に向けた仕組みの拡充など、地域旅客運送サービスの確保に資する取組を推進している。
- ・本計画は、持続可能な地域旅客運送サービスの提供の確保を目的として策定するもの。

2 計画の位置付け

- ・地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第5条に基づく地域公共交通計画
- ・第七期帯広市総合計画の分野計画

3 計画区域及び計画期間

- ・計画区域：帯広市全域
- ・計画期間：令和5(2023)年度～令和9(2027)年度

4 公共交通の現状と課題

《現状》

- ・都市構造・施設が変化していく中、帯広駅バスターミナルを中心とするバス路線網には大きな変化がない
- ・通勤・通学は市内だけではなく近隣町村の移動からも発生
- ・高齢者の運転免許返納者数の増加
- ・慢性的な運転手不足で公共交通サービスが低下している中、運転手の高齢化が進行している
- ・新型コロナウイルスの影響による公共交通利用者数の減少及び原油価格高騰などに伴う交通事業者の運行収支悪化と沿線自治体の路線バス運行維持補助金の負担増

《課題》

- ・交通事業者間の協調・連携による移動の利便性、効率性及び持続可能性の向上
- ・都市構造・施設のあり方に対応した公共交通網の構築
- ・移動需要に対応した交通結節点の利便性確保
- ・わかりやすく利用しやすい公共交通サービスの提供
- ・運転手の確保
- ・路線バスの収支改善

5 基本的な方針

- ・持続可能な公共交通サービスの確保
- ・乗継・待合環境の充実
- ・公共交通の使いやすさ向上
- ・公共交通の利用につながる環境づくり

6 主な施策

- ・交通事業者が相互協調・連携した運行効率化
- ・運転手確保対策
- ・運行収支改善に向けた取り組みの検討・実施
- ・MaaSなどの新たなモビリティサービスの検討
- ・乗継・待合利便の向上
- ・わかりやすい公共交通サービスの情報発信
- ・公共交通の利用促進
- ・農村部デマンド交通の利便性向上・利用促進

7 計画の推進

- ・市民や交通事業者、学識経験者、行政などで構成する帯広市地域公共交通活性化協議会において、計画に基づく取組を推進
- ・評価は、計画目標と定めた指標を基にPDCAサイクルにより実施し、必要に応じて計画に基づく事業の実施内容に反映

帯広市地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

●地域公共交通計画等の計画策定に向けた方針

【基本的な方針(案)】

- ・持続可能な公共交通サービスの確保
- ・乗継・待合環境の充実
- ・公共交通の使いやすさ向上
- ・公共交通の利用につながる環境づくり

【主な施策(案)】

- ・交通事業者が相互協調・連携した運行効率化
- ・運転手確保対策
- ・運行収支改善に向けた取組の検討・実施
- ・MaaSなどの新たなモビリティサービスの検討
- ・乗継・待合環境の向上
- ・わかりやすい公共交通サービスの情報発信
- ・公共交通の利用促進
- ・農村部デマンド交通の利便性向上・利用促進

※ 令和5年2月に予定している計画素案に関する協議において、基本的な方針及び主な施策の具体的な取組内容について協議を予定。

●事業実施の適切性

計画通り事業は適切に実施された。

●地方運輸局及び地方航空局における二次評価結果(案)

運輸局記載欄

お問合せは お気軽に どうぞ!



バスの時刻表、路線、乗りかたなど。電話や、バスターミナル「おびひろ」窓口でも、お気軽にお問い合わせください。

十勝バス

電話: 0155-23-5171
http://www.tokachibus.jp

北海道拓殖バス

電話: 0155-31-8811
https://www.takubus.com

大正交通

あいのりタクシー

電話: 0800-800-5551 (フリーアクセス)
https://taisho.obihiro-ainori.jp (あいのりタクシー予約)

大正地区と市街地をむすぶ予約制バス

毎日交通

あいのりバス

電話: 0120-999-094 (フリーコール)
https://mainichi.obihiro-ainori.jp (あいのりバス予約)

川西地区と市街地をむすぶ予約制バス



おびひろバスマップ



帯広市
ホームページから
ダウンロードできます。



2023年2月発行 作成/帯広市地域公共交通活性化協議会
イラスト: Team Yum Yum / チームヤムヤム
制作/一般社団法人交通環境まちづくりセンター



まちの バスで、 高校通学 しませんか。

おびひろ



スマートに
バスに
乗ってみる



バス運賃お支払い、
回数券・定期券購入に!

QRコード決済

PayPay, au Pay, d払い など

詳しくはバス車内掲示、ホームページをチェック

バス路線・時刻・運賃検索に!

Googleマップ ←バスが今どこかもわかります

Yahoo! 路線検索 (ナビタイム) NAVITIME乗換案内
ジョルダン乗換案内 駅すばあと

十勝バス路線は

よく使うバス停情報がひと目でわかる!

楽PINA (らくピナ)
(十勝バス路線)

バス停時刻表 ^{プラス}
(拓殖バス路線)

Android版

iPhone版

テスト版(webサイト)



バスが今どこにいるかわかる!

PINA (ピナ)
(十勝バス路線)

拓バスマップ
(拓殖バス路線)

通学定期券

1か月で約4割お得

バスの おとくな きっぷ。

十勝バス の往復通学定期券なら、さらに...

発着どちらかのバス停が
帯広市内なら

平日の放課後も
市内乗り放題
(平日10時以降)

土日祝日
市内路線バスが
乗り放題

しかも 発着どちらかが
“学校前”のバス停
ならば



「市内乗り放題」を使いたいときは、
バスを降りるとき、運転手に「定期券」と
「生徒手帳」を見せてください。

※「市内乗り放題」は十勝バスの路線でのみ有効です。
詳しくは十勝バスホームページ、お電話にてご確認ください!

回数券

10回分の料金が1回分お得



明日は送り迎え
できないから、
バスで
行ってね~

いつもは
自転車通学だけど、
今日は雨だ...
バスで行こう

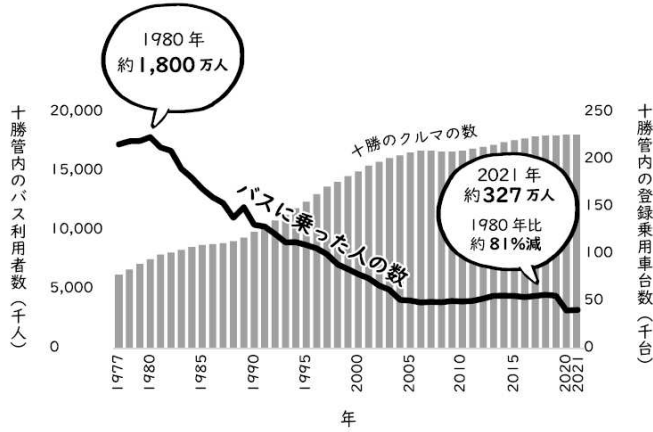


...なんて時にも
回数券は便利です

バスは、 まちの 乗り物。

クルマがあるのが当たり前の時代。バスに乗る人は減りつつありますが、バス会社の赤字は年々大きくなっています。このままではバスの便数を減らしたり、路線を廃止しなくてはならなくなり、クルマが使えないなど、いざというとき、バスが使えず困ってしまうかもしれません。

皆さんが月に1~2回でもバスを利用することで、将来もバスを残すことにつながります。



出典 乗用車台数・自動車保有車両数統計書（一般財団法人自動車検査登録情報協会）
バス利用者数：北海道運輸局 帯広運輸支局 調べ

「バス」は、私たちの日々の「おでかけ」に欠かせない大切な移動手段です。しかし、今、運転手の人手不足が深刻です。人手不足が続けば、将来、バスの便数や路線を減らさざるを得なくなってしまいます。

地域の足を守る「バスの仕事」は、とてもやりがいのある仕事で

す。運転手だけでなく、窓口での切符販売、運行管理、車両整備、事務など、いろいろな仕事があります。

バスの仕事にすこしでも興味があったら、気軽にバス会社に問い合わせてみましょう。バス会社の人も親身に応えます。

求む！バス運転手。



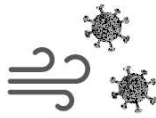
十勝バス
求人ページ

北海道
拓殖バス
求人ページ

かからない。うつさない。3つのルール。

1

常にしっかり換気。



バスは定期的に換気しています。実験では3分間で車内の空気が全て入れ替わりました。

2

「目・鼻・口」は
何が何でも
触らない。



3

車内では
マスクを着用。
お話は小さな声で。



いろいろな人が利用するバスは、感染症のリスクが高い...と思っているかもしれません。しかし、上の3つのことを「みんなが」守れば、感染症のリスクはほとんど無いと言われています。帯広市内を走るバスでも、換気や車内の消毒(除ウイルス)をおこなっています。

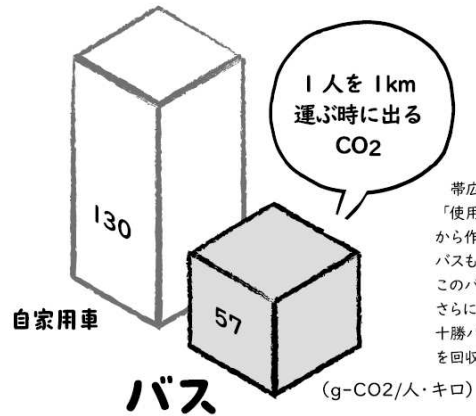
もちろん「咳エチケット」も大切です。咳やくしゃみは手ではなく上着内側や袖で覆いましょう。体が密着する程の満員車両では「換気」「咳エチケット」が守られませんので避けましょう。

もっと バスを使うと、 環境負荷が 減らせる？

大きな車体のバス。

でも、自家用車よりも環境にやさしい乗り物です。自家用車の代わりにバスを使えば使うほど、環境負荷は小さくなります。

二酸化炭素排出量が高いレベルで続くと、気温上昇、大雨・干ばつ増加などをもたらし、食糧生産や健康にも深刻な影響が及ぶと考えられています。



帯広市には「使用済みてんぷら油」から作った燃料で走るバスもあります。このバスのCO2排出量は、さらに少なくなります。十勝バスでは廃てんぷら油を回収しています。

通学のとき、送り迎えからバス通学に切り換えてみませんか。環境負荷を小さくする行動のひとつになります(通学定期で、放課後や土日に市内のバスが乗り放題になる制度もあります)。

参考資料：
感染症予防行動について：監修/宮沢孝幸 准教授(京都大学ウイルス・再生医科学研究所)
出典) 日本モビリティ・マネジメント会議(UCOMM)、観光バス及び路線バスの車内換気能力(国土交通省)

出典) 2022運輸・交通と環境(交通エコロジー・モビリティ財団)より作成

お問合せは お気軽に どうぞ!



バスの時刻表、路線、乗りかたなど。電話や、バスターミナル「おびくる」窓口でも、お気軽にお問い合わせください。

十勝バス

電話: 0155-23-5171
http://www.tokachibus.jp

北海道拓殖バス

電話: 0155-31-8811
https://www.takubus.com

大正交通

あいのりタクシー

電話: 0800-800-5551(フリーアクセス)
https://taisho.obihiro-ainori.jp(あいのりタクシー予約)

大正地区と市街地をむすぶ予約制バス

毎日交通

あいのりバス

電話: 0120-999-094(フリーコール)
https://mainichi.obihiro-ainori.jp(あいのりバス予約)

川西地区と市街地をむすぶ予約制バス



おびひろバスマップ



帯広市
ホームページからダウンロードできます。

2023年2月発行 作成/帯広市地域公共交通活性化協議会
イラスト: Team Yum Yum / チームヤマヤマ
制作/一般社団法人交通環境まちづくりセンター

転入者のみなさまへ。



まちの バスで、 お出かけ しませんか。

おびひろ

スマートに
バスに
乗ってみる



バス運賃お支払い、
回数券・定期券購入に!

QRコード決済

PayPay、au Pay、d払いなど

詳しくはバス車内掲示、ホームページをチェック



バス路線・時刻・運賃検索に!

Googleマップ ←バスが今どこかもわかります

Yahoo! 路線検索

(ナビタイム)
NAVITIME乗換案内

ジョルダン乗換案内

駅すばあと

十勝バス路線は でも検索 OK!

よく使うバス停情報がひと目でわかる!

楽PINA(らくピナ)
(十勝バス路線)

バス停時刻表 ^{プラス}
(拓殖バス路線)

Android版

iPhone版

テスト版(webサイト)



バスが今どこにいるかわかる!

PINA(ピナ)
(十勝バス路線)

拓バスマップ
(拓殖バス路線)

バスのおとくなきっぷ。



定期券

1か月で約3割おとく

通勤定期券

帯広~上士幌間は十勝バス・拓殖バス共通の定期券もあります。

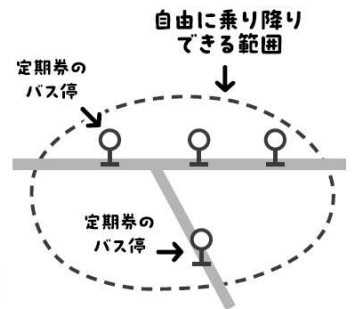
さらに

発着どちらかのバス停が帯広市内バス停なら
土日祝日、市内路線バスが乗り放題です。

十勝バス
限定

エリア・ゾーン・フリー定期券

エリア内で自由に
乗り降りできたり、
複数のバス停を指定できる
定期券もあります。
バス停により、乗り降り
できる範囲は異なります。
お気軽におたずねください!



回数券

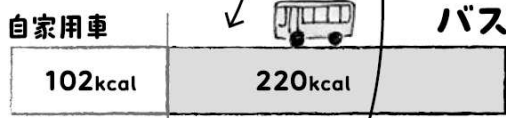
10回分の料金で
1回分おとく

いつでもご利用でき、1回分お得に買えます。

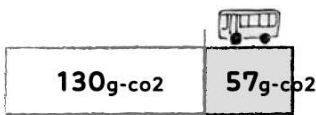
バスで移動。

消費カロリーは倍。CO₂は半分。

片道15km往復時の消費カロリー※2



1人を1km運ぶ時に出るCO₂※1



帯広市には「使用済みてんぷら油」から作った燃料で走るバスもあります。このバスのCO₂排出量は、さらに少なくなります。十勝バスでは廃てんぷら油を回収しています。

運動不足をへらす。

バス停まで歩く。バスに乗り、目的地まで少し歩く。
バスに乗るのは、クルマより、ちょっとメンドクサイ…。
しかしメンドクサイからこそ「いい」こともあります。バスを使うことで、クルマよりも自然と歩く量が増え、実は、運動不足の解消につながっているのです。

環境負荷をへらす。

大きな車体のバス。でも、自家用車よりも環境にやさしい乗り物です。自家用車の代わりにバスを使えば使うほど、環境負荷は小さくなります。環境のことを考えて、通勤や買い物、通院など、日々のお出かけの際に、クルマの代わりにバスを利用してみませんか。

出典) ※1 2022運輸・交通と環境(交通エコロジー・モビリティ財団)
※2 第6次改訂「日本人の栄養所要量」より作成

「バス」は、私たちの日々の「おでかけ」に欠かせない大切な移動手段です。しかし、今、運転手の人手不足が深刻です。人手不足が続けば、将来、バスの便数や路線を減らさざるを得なくなってしまうかもしれません。
地域の足を守る「バスの仕事」

は、とてもやりがいのある仕事です。運転手だけでなく、窓口での切符販売、運行管理、車両整備、事務など、いろいろな仕事があります。
バスの仕事にすこしても興味があったら、まずはお気軽にバス会社に問い合わせください。

求む！バス運転手。



十勝バス
求人ページ



北海道
拓殖バス
求人ページ



かからない。うつさない。3つのルール。

①

常にしっかり換気。



バスは定期的に換気しています。実験では3分間で車内の空気が全て入れ替わりました。

②

「目・鼻・口」は
何が何でも
触らない。



③

車内では
マスクを着用。
お話は小さな声で。



3つのルールをみんなで守れば、路線バスでの感染リスクは、ほとんどありません。

いろんな人が利用するバスは、感染症のリスクが高い…と思っているかもしれません。しかし、上の3つのことを「みんなが」守れば、感染症のリスクはほとんど無いと言われています。帯広市内を走るバスでも、換気や車内の消毒(除ウイルス)をおこなっています。

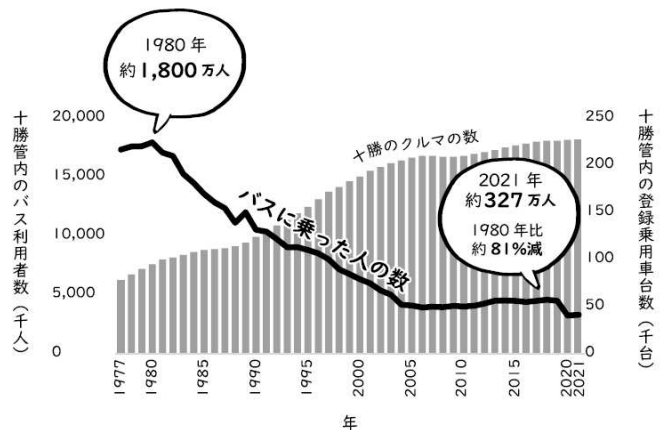
もちろん「咳エチケット」も大切です。咳やくしゃみは手ではなく上着内側や袖で覆いましょう。体が密着する程の満員車両では「換気」「咳エチケット」が守れませんが避けましょう。

参考資料:
感染予防行動について: 監修/宮沢孝幸 准教授(京都大学ウイルス・再生医学科学研究所)
出典) 日本モビリティ・マネジメント会議(JCOMM)、観光バス及び路線バスの車内換気能力(国土交通省)

バスは、まちの乗り物。

クルマがあるのが当たり前の時代。バスに乗る人は減りつけていて、バス会社の赤字は年々大きくなっています。このままではバスの便数を減らしたり、路線を廃止しなくてはならなくなり、クルマが使えないなど、いざというとき、バスが使えず困ってしまうかもしれません。

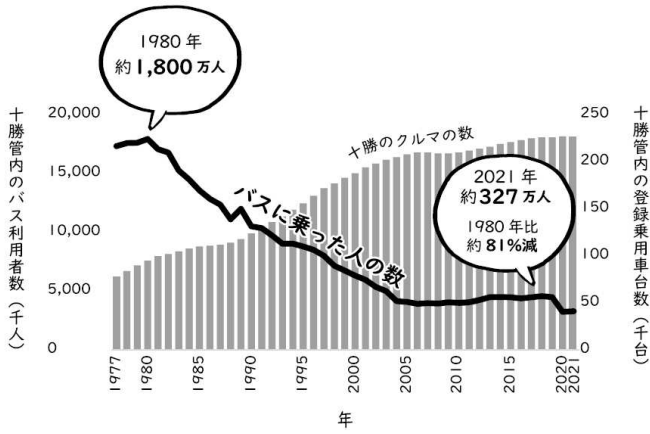
皆さんが月に1~2回でもバスを利用することで、将来もバスを残すことにつながります。



出典) 乗用車台数:自動車保有車両数統計書(一般財団法人自動車検査登録情報協会)
バス利用者数:北海道運輸局 帯広運輸支局 調べ

バスは街の大切な交通手段。

いつまでも明るく。元気に。



出典) 乗用車台数:自動車保有車両数統計書(一般財団法人自動車検査登録情報協会)
バス利用者数:北海道運輸局 帯広運輸支局 調べ

まちの バスで、 お出かけ しませんか。



クルマがあるのが当たり前
の時代。バスに乗る人は減り
つづけていて、バス会社の赤
字は年々大きくなっていま
す。

このままではバスの便数を
減らしたり、路線を廃止しな
くてはならなくなり、クルマ
が使えないなど、いざとい
うとき、バスが使えず困って
しまうかもしれません。

月に一〜二回でもバスを利
用することで、将来にわたっ
てバスを残すことにつながり
ます。

2023年2月発行 作成/帯広市地域公共交通活性化協議会
題字・イラスト:チームヤマヤマ 制作/一般社団法人交通環境まちづくりセンター

スマートに
バスに
乗ってみる

バス運賃お支払い、
回数券・定期券購入に!

QRコード決済

PayPay, au Pay, d払い など

詳しくはバス車内掲示、ホームページをチェック

バス路線・時刻・運賃検索に!

Googleマップ ←バスが今どこかもわかります
(ナビタイム)
Yahoo! 路線検索 NAVITIME乗換案内
ジョルダン乗換案内 駅すぱあと

十勝バス路線は もくいく でも検索 OK!

よく使うバス停情報がひと目でわかる!

楽PINA (らくピナ)
(十勝バス路線)

Android版 iPhone版

バス停時刻表 +
(拓殖バス路線)

テスト版(webサイト)

バスが今どこにいるかわかる!

PINA (ピナ)
(十勝バス路線)

拓バスマップ
(拓殖バス路線)

バスに乗るとき

- 1** バス停留所でバスを待ちます。
マップや時刻表で、乗りたい路線、時刻を確認しておきます。
- 2** バスが来たら行先を確認。
乗るのはこのバスで合っていますか? 行き先表示や音声案内を確認しましょう。
系統番号 ↓ 経由地 ↓
0 帯広 帯広駅
↑ 行き方
- 3** バスの中扉(乗り口)から乗ります。
降り口 ↑ 乗り口 ↓
- 4** 整理券を取って、席に座ります。

バスを降りるとき

- 1** ボタンを押して知らせます。
目的地の停留所が放送されたら、座席の横にある降車ボタンを押してください。
次、止まり
ピンポイント
- 2** バスの運賃を確認します。
バスの前方にある「運賃表」で金額を確認します。運賃は、整理券の番号と同じ番号の枠内に表示されます。
- 3** 運賃を支払い、バスを降ります。
運転席の横にある「運賃箱」に、整理券と料金を入れてください。バスの前扉(降り口)から降ります。

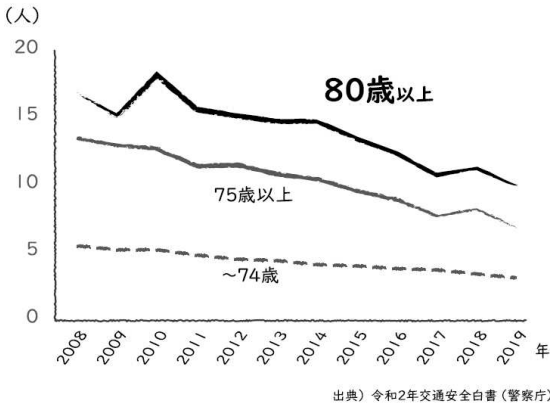
両替について

運賃箱の両替機で、硬貨と千円札が両替できます。二千円札、五千円札、一万円札の両替はできません。ご注意ください。

乗り口の「整理券発行機」から、整理券を1枚お取りください。席は空いているお好きなお客さまへ。発車は座るまで待ってください。

高齢ドライバーの交通事故。

高齢運転者による死亡事故件数
(免許人口10万人あたり)



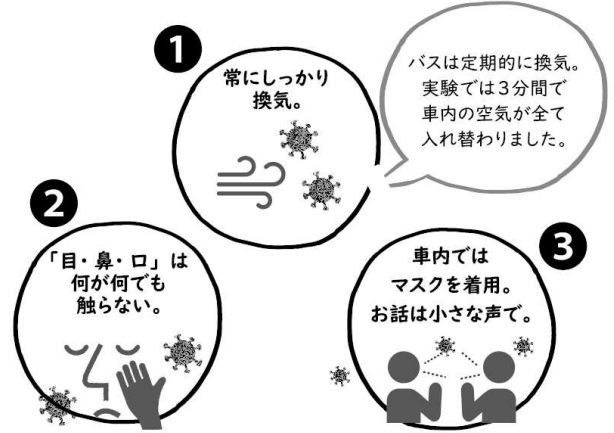
日本の交通事故は減少傾向にあります。しかし、高齢ドライバーの事故件数割合は高まっています。高齢者は加齢によって、動体視力やとっさの判断能力、認知機能が低下しているのが理由と考えられます。

事故を起こしてしまっただけでなく、大切な自分の家族だけでなく、大切な自分の家族にも辛い悲しい思いをさせてしまいます。

チョットでも運転に自信が無くなってきたら、運転免許証の返納と公共交通での移動を考えてみてはいかがでしょうか。

感染症にかからない、うつさない。 3つのルール。

3つのルールをみんなで守れば、感染リスクは、ほとんどありません。



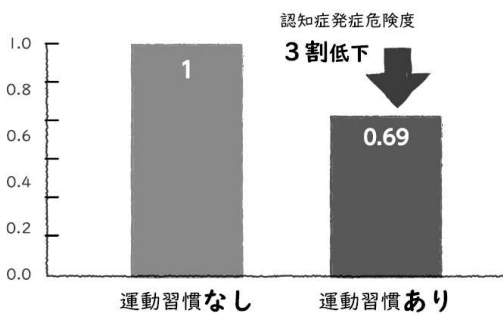
いろいろな人が利用するバスは、感染症のリスクが高い：と思っていませんか。しかし、上の3つのことを、みんなが守れば、感染症のリスクはほとんど無いと言われています。

帯広市内を走るバスでも、換気や車内の消毒(除ウイルス)をおこなっています。

参考資料：
感染予防行動について：監修/宮沢孝幸 准教授(京都大学ウイルス・再生医科学研究所)
出典) 日本モビリティ・マネジメント会議(JCOMM)、観光バス及び路線バスの車内換気能力(国土交通省)

バスで、無理せず運動習慣。

運動習慣と認知症の関係



資料) 厚生労働省「健康日本21(身体活動・運動)」
Risk factors for Alzheimer's disease, Lindsay J 他

クルマを使う習慣が強い人は、歩くことが少ないという統計結果があります。そして、運動習慣がある人は、ない人に比べて、認知症発症の危険度が3割ほど低いというデータもあります。

「歩くこと」は一回に十分程度、一日に数回だけでも、続けることで運動効果が期待できます。

バス停まで歩く。バスに乗り、目的地まで少し歩く。バスを使うと、クルマよりも自然と歩量が増えます。

高齢者のおでかけ・免許返納をサポート

- 70歳以上 高齢者 無料乗車証
- 60歳以上 免許返納で 運賃半額

70歳以上の市民を対象に「帯広市高齢者バス無料乗車証」を発行しています。バスの乗降地のいずれかが帯広市内であれば、市内分の運賃が無料になります。バス降車時に運転手へ乗車証をご提示ください。

60歳以上で運転免許証を自主返納し、運転経歴証明書をお持ちの方は十勝バス・拓殖バスの全路線のバス運賃が半額となります。降車時に運転手へ証明書をご提示ください。

交付窓口・お問い合わせ

- ◆ 帯広運転免許試験場
電話: 0155-33-2470
受付: 月～金 8:45～16:30 (土日祝・年末年始を除きます)
- ◆ 帯広警察署
電話: 0155-25-0110
受付: 月～金 8:45～17:00 (土日祝・年末年始を除きます)

運賃についてのお問い合わせ

十勝バス 電話: 0155-23-5171
拓殖バス 電話: 0155-31-8811

十勝バス
電話: 0155-23-5171
<http://www.tokachibus.jp>

大正交通 「あいのりタクシー」
電話: 0800-800-5551(フリーアクセス)
<https://taisho.obihiro-ainori.jp>(あいのりタクシー予約)

毎日交通 「あいのりバス」
電話: 0120-999-094(フリーコール)
<https://mainichi.obihiro-ainori.jp>(あいのりバス予約)

北海道拓殖バス
電話: 0155-31-8811
<https://www.takubus.com>

大正地区と市街地をむすぶ予約制バス

川西地区と市街地をむすぶ予約制バス

バスの時刻表、路線、乗りかたなど、お気軽にお問い合わせください。